

事業所名

百花園登呂ルーム

支援プログラム

作成日

令和7年

1月

31日

法人（事業所）理念		社会福祉法人「花園会」は、基本理念『旅路を共に』のもと、発達に心配のある子どもたちとその家族が安心して成長できる環境を整えることを目的としています。また、生活習慣の自立や健やかな発達を促しながら、地域社会と協力し、多世代・多様な人々が共に生きる社会の実現を目指します。								
支援方針		子どもたちが安心して成長できるよう、一人ひとりの特性に応じた個別支援計画を策定し、生活習慣の自立や社会性の向上を支援します。さらに、遊びや学びの場を工夫し、楽しみながら成長できる環境を整えます。 保護者からの相談支援を充実させ、本人の成長をサポートするとともに、家族全体が安心して過ごせる環境を整えます。 地域交流イベントを開催し、多世代との関わりを深めるとともに、保育所や学校、行政と連携し、途切れない支援体制を整えます。								
営業時間		9時	00分	から	18時	00分	まで	送迎実施の有無	<input checked="" type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	健康状態の維持や改善、基本的な生活スキルの習得、生活リズムの形成の支援方法を考え提供します。 食を営む力の育成と、食事の咀嚼、嚥下、姿勢保持等配慮支援を行います。遊びの中や日常の学習機会を利用した支援、環境配慮を工夫します。								
	運動・感覚	野外での運動による力の強弱、距離感等様々な成長を遊びを通して支援します。 室内では指先を使った工作等により感覚、触覚の成長を楽しみながら行えるよう支援します。								
	認知・行動	特性に合わせて、どのような方法、環境の設定であれば円滑に学習できるかを模索し、支援します。 また、“着席”“苦手な事でも頑張ってみる”等課題に向き姿勢、力がつくよう支援します。頑張ると「楽しい」「やってよかった」と感じるように関わり方や内容を工夫します。								
	言語 コミュニケーション	“要求”“報告”“聴く”“模倣”“観察する”など、自分も周囲の人も大切にコミュニケーションを学びます。 言葉だけでなく、マカトンや手話、掲示物による視覚的な情報等も活用し、個々の子どもに合った伝え方を考え支援します。								
	人間関係 社会性	“順番交代”“役割”“ルールを守る”“指示に沿った行動をする”など、社会に適応する為に必要なスキルを支援します。 また、“感情に気付く”“対処法を考える”など、気持ちのコントロールを練習します。ストレスが強い状態の時には、子どものペースに合わせて関わり、ストレスを発散する方法を一緒に考えます。								
家族支援		家族が安心して子どもを預けられる支援体制を整えます。 また、ご家族が気軽に相談支援が行えるよう、利用終了時のお手紙や送迎時に本人に関連した気づいた点等の情報共有を行います。				移行支援		子どものニーズに基づいた支援を提供し、各利用先での支援が効果的に行われることを目指します。 相談支援事業所等との情報連携を行い、子どもの状態や進捗に即した支援を行い、支援の質を向上させることを目指します。		
地域支援・地域連携		支援方法や環境の調整に関する適切な相談援助を通じて、子どもが安心して過ごし、成長できる環境を確保することを目指します。 定期的な担当者会議を通じて、関係者間の連携を強化し、子どもに対する支援計画の見直しや改善を継続的に行うことを目指します。				職員の質の向上		職員の専門性を高めるために研修や学習機会を充実させるとともに、業務の効率化を図り、働きやすい環境を整えることで、支援の質の向上につなげます。		
主な行事等		年間を通して、子どもたちが四季を感じられるよう長期休暇や利用日を活用し、七夕やプール、ハロウィンパーティー、クリスマス会、初詣、節分等のイベントを行います。また、誕生日に近い日に利用があった場合、一人ひとりの成長をお祝いします。								